



## Cisco Unified Presence の管理ページでの フェデレーション ドメインの設定

- 「フェデレーション ドメインの設定」 (P.14-1)
- 「フェデレーション ドメインの検索」 (P.14-2)
- 「フェデレーション ドメインの削除」 (P.14-3)

### フェデレーション ドメインの設定

外部ドメインと統合するように Cisco Unified Presence を設定できます。これにより、エンタープライズドメイン内の Cisco Unified Presence ユーザと外部ドメイン内のユーザの統合が可能になります。Cisco Unified Presence で統合が許可されているドメイン (フェデレーション ドメイン) をデータベースに設定する必要があります。

#### 始める前に

データベースに追加するフェデレーション ドメイン サーバと統合するように Cisco Unified Presence が設定されていることを確認します。詳細については、Cisco Unified Presence と統合するサードパーティ製品用の Cisco Unified Presence 統合ノートを参照してください。

#### 手順

**ステップ 1** 次のいずれかの操作を実行します。

操作の目的	操作
フェデレーション ドメインを追加する	<ol style="list-style-type: none"><li>[ プレゼンス (Presence) ] &gt; [ ドメイン間フェデレーション (Inter-domain Federation) ] の順に選択します。</li><li>[ 新規追加 (Add New) ] をクリックします。</li></ol>
フェデレーション ドメインを更新する	<ol style="list-style-type: none"><li>「フェデレーション ドメインの検索」 (P.14-2) の説明に従ってレコードを検索します。</li><li>必要に応じてレコードを編集します。</li></ol>

**ステップ 2** 表 14-1 の説明に従ってフェデレーション ドメインの設定値を入力します。

**表 14-1** フェデレーション ドメインの設定値

フィールド	説明
ドメイン名 (Domain Name)	該当するドメインの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
説明 (Description)	該当するドメインの説明を入力します。
統合タイプ (Integration Type)	このフェデレーション ドメインに対応する統合のタイプを選択します。 次のオプションが用意されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ドメイン間 CUP から CUP</li> <li>ドメイン間 CUP から LCS/OCS</li> </ul>

**ステップ 3** データを保存するには、次のいずれかの操作を実行します。

- a. ウィンドウの左上隅にあるツールバーに表示されている [保存 (Save)] アイコンをクリックします。
- b. ウィンドウの下部にある [保存 (Save)] をクリックします。

#### トラブルシューティングのヒント

- フェデレーション ドメイン エントリをデータベースに追加すると、そのフェデレーション ドメインのプレゼンス ゲートウェイ エントリと着信 ACL エントリが自動的に追加されます。これらの設定手順を手動で実行する必要はありません。
- システム ダッシュボードを使用すると、Cisco Unified Presence でフェデレーション ドメインを表示することもできます。[診断 (Diagnostics)] > [システム ダッシュボード (System Dashboard)] の順に選択します。

## フェデレーション ドメインの検索

フェデレーション ドメインが複数設定されている場合があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定のフェデレーション ドメインを検索できます。

#### 手順

- ステップ 1** [プレゼンス (Presence)] > [ドメイン間フェデレーション (Inter-domain Federation)] の順に選択します。
- ステップ 2** データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 4](#)に進みます。
- ステップ 3** レコードをフィルタリングまたは検索するには、次のいずれかの操作を実行します。
  - 最初のリスト ボックスから検索パラメータを選択します。
  - 2 番目のリスト ボックスから検索パターンを選択します。
  - 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。
- ステップ 4** [検索 (Find)] をクリックします。

**ステップ 5** 表示されるレコードのリストから、次の 1 つまたは複数の操作を実行します。

操作の目的	操作
レコードを表示する	該当するレコードのリンクをクリックします。
レコード リストのソート順序を逆にする	リストのヘッダーにある上向き矢印または下向き矢印をクリックします。

#### 関連項目

「Web ブラウザ セッション」(P.1-7)

## フェデレーション ドメインの削除

#### 手順

**ステップ 1** 「フェデレーション ドメインの検索」(P.14-2) の手順に従ってフェデレーション ドメインを検索します。

**ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するフェデレーション ドメインを選択します。

**ステップ 3** フェデレーション ドメインを削除するには、次のいずれかの操作を実行します。

操作の目的	操作
選択したレコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li>a. 該当するレコードをオンにします。</li> <li>b. 次のいずれかの操作を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ウィンドウの下部にある [ 選択項目の削除 (Delete Selected) ] をクリックします。</li> <li>• ウィンドウの左上隅にあるツールバーに表示されている [ 選択項目の削除 (Delete Selected) ] アイコンをクリックします。</li> </ul> </li> </ol>
すべてのレコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li>a. [ すべてを選択 (Select All) ] をオンにします。</li> <li>b. [ 選択項目の削除 (Delete Selected) ] をクリックします。</li> </ol>

#### トラブルシューティングのヒント

- フェデレーション ドメインが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence により削除されます。使用中の場合は、メッセージが表示されます。
- フェデレーション ドメインを削除すると、関連付けられている着信 ACL も削除されます。プレゼンス ゲートウェイに関連付けられているフェデレーション ドメインが他に存在しない場合は、関連付けられているプレゼンス ゲートウェイも削除されます。

